

優良集積場所の感謝状贈呈

優良集積場所とは？

優良集積場所認定ステッカー

資源循環局では、全区において、ごみ集積場所利用者が分別ルール及び排出日時の遵守により清潔に保たれ、清潔な状態にするための積極的な取組が実施されている集積場所を「優良集積場所」として選定し、その取組をしている団体あてに感謝状を贈呈することとしております。

緑区においても、日頃から地域でごみの分別の指導や3Rの実践をしていただいている環境事業推進委員地区会長に選定の依頼をし、緑事務所職員が現地調査をした上で、認定しています。

今回、全11地区で認定し、そのうち7地区において感謝状と優良集積場所のステッカーを贈呈しました。その他の地区についても、今後、同様に贈呈させていただく予定です。なお、今年度も同様の取組を進めていく予定です。



区内 11 地区のうち7地区には感謝状を贈呈しました！



* 東本郷、新治中部、三保、長津田の4地区はお渡し次第、お知らせいたします。

新しい仲間が加わりました



写真① 中型収集車での作業の説明を聞いている様子
 写真② ごみ焼却工場での作業研修
 写真③ 緑資源選別センターでの工場見学
 写真④ 今年の新入職員4人です。よろしくお願いします。

緑事務所に新たな仲間が加わりました。新採用職員が4人、他の事務所から異動者が2人です。日々のごみ収集運搬やふれあい・持ち出し収集等に(慣れないところもありますが)頑張っています。今後、地域でのイベントや保育園・小中学校での啓発にも取り組んでいきたいと思えます。どうか、よろしくお願いします。

鴨居桜まつりにて 分別相談窓口開催!

4月7日(土)、鴨居桜まつりにごみと資源の出張相談ブースを開設いたしました。
 当日は、大変なにぎわいで緑事務所のブースにも500人を超える市民の方々が、途切れることなくお越しになり、ごみの出し方や分別の方法等の質問等が次々に寄せられました。その一つひとつに丁寧にお答えしたつもりですが、もっとご説明した方がいいこともあったかもしれませんが。皆様の関心の高さがうかがえますね。
 今後とも、ごみと資源の分別をはじめ、3R夢プランの推進に皆様のご協力を、お願いいたします。



第34回ミドリンの分別ワンポイント!



☆☆☆今回は分別相談でよくご質問いただく☆☆☆

傘 納豆の容器、マヨネーズなどのチューブ類の出し方についてご紹介します。



傘は30cm以上でも小さな金属類として出すことができます。布、ビニール部分で外せるものは外して燃やすごみに出してください。



プラスチック製の納豆の容器は軽くゆすいでプラスチック製容器包装の日に出してください。
 *紙製の納豆の容器は、燃やすごみに出してください。



マヨネーズなどのチューブ類は、中身を使い切っていれば、プラスチック製容器包装の日に出すことができます。

ごみと資源の原単位 ＜ひとり一日あたりの排出量＞		
	30年1月	昨年同月
横浜市平均	565g	601g
うち燃やすごみ	367g	394g
緑区	545g	578g
うち燃やすごみ	363g	389g